

新型コロナ対策として教育環境整備事業の補正を可決

今回は
 報告 4件
 市長提出議案 18件
 請願 1件
 議員提出議案 1件



6月定例会議案採決(発議案第1号)

Q 現在使用している大更駅西口駐輪場付近には、使用不能な自転車数が数台放置されている。管理・見回りを徹底すべきである。

A 市が条例設置している駐輪場は大更駅だけで、建設課が管理している。警察と相談したが、現在の条例では強制的に撤去できない。定期的に巡回・点検し、適正な管理運営に努める。

Q 市内各駅でも放置自転車対策が課題である。全駅を対象にした、放置自転車対策を考えてはどうか。

A 市内12駅の現状を調査し検討していく。

Q 8月1日開院の八幡平市立病院通院者および駅東側地域の通勤、通学者の利便性の向上と道路の安全な利用を確保するために、駐輪場を整備するものです。

大更駅東口駐輪場 新たに24台分整備

【議案第12号】 八幡平市駐輪場条例の一部を改正する条例

Q 西根総合支所が全面移転する。机やロッカーなどの物品が多数ある。価値のある絵画などもある。処理手順と確認をどう進める考えか。

A 市および公共団体を優先し、最後に個人に無償譲渡する。備品類は全部撤去して明け渡す事としている。

Q 西根総合支所にある行政・議会などの文書の保管・管理状況は。

A 西根地区市民センター裏の書庫や市保健センターで保管している。一括保管が望ましいが、場所的な余裕がない。保存年限を確認し、定期的に廃棄し、適正な文書管理に努める。

8月17日から西根 総合支所位置改正

【議案第13号】 八幡平市支所設置条例の一部を改正する条例

八幡平市西根総合支所の位置を大更第35地割62番地から田頭第39地割80番地1（現在の西根地区市民センター）に改正するものです。

新たな常任委員会の構成が決定

(委員の任期は、令和2年5月18日から令和4年4月30日まで)

教育民生常任委員会

◎委員長 立花安文 ○副委員長 北口功
 委員 高橋光幸 高橋悦郎 古川津好
 井上辰男 羽沢寿隆

総務常任委員会

◎委員長 工藤隆一 ○副委員長 勝又安正
 委員 米田定男 関善次郎 田村孝 工藤直道

議会広聴広報常任委員会

◎委員長 熊澤博 ○副委員長 工藤多弘
 委員 渡辺義光 北口功 勝又安正 関治人

産業建設常任委員会

◎委員長 渡辺義光 ○副委員長 関治人
 委員 小野寺昭一 熊澤博 田村善男 工藤多弘

議長・議会事務局職員

議長 工藤剛
 事務局長 高橋政典 事務局長補佐 村上郁子
 係長 高橋美穂 主任 遠藤明広 主事 古川忠彦

議会運営委員会

◎委員長 関善次郎 ○副委員長 米田定男
 委員 高橋光幸 古川津好 渡辺義光
 立花安文 田村善男

会派構成

- ◆八起会 ◎田村善男 立花安文 小野寺昭一
 田村孝 井上辰男 工藤隆一
 勝又安正 羽沢寿隆 関治人
- ◆自由クラブ ◎関善次郎 熊澤博
- ◆日本共産党 ◎米田定男 高橋悦郎
- ◆市民クラブ ◎渡辺義光 工藤剛
- ◆松西会 ◎古川津好 工藤多弘
- ◆改革クラブ ◎高橋光幸 工藤直道

一部事務組合議会議員など

- 盛岡地区広域消防組合議会議員 高橋光幸
- 盛岡北部行政事務組合議会議員 高橋悦郎
 田村孝 工藤隆一 工藤多弘 羽沢寿隆
- 岩手県後期高齢者医療広域連合議会議員
 関善次郎
- 監査委員（議会選出） 井上辰男

※会派は、基本的政策が一致する議員の集まりで、2人以上の議員で構成します。(◎=代表者)

【議案第15号】 令和2年度八幡平市一般会計補正予算（第5号）

5億177万円
増額の補正予算

歳入、歳出それぞれ5億177万円を増額するもので、主な歳出は次のとおりです。

- ▼ひとり親世帯への臨時特別給付費 1056万円（増額）
- ▼水道事業会計補助金 3154万円（増額）
- ▼公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業（小中学校校舎算） 1億5360万円（増額）
- ▼タブレット端末購入費（小中学校校舎算） 1億7584万円（増額）

Q ひとり親世帯臨時特別給付金は、国の2次補正予算と同じか、またその内容は。
A 国の補正予算と同じである。内容は、児童扶養手当受給のひとり親に1世帯5万円、第2子以降は1人3万円を追加支給する。

Q 対象となる世帯数は。
A 児童扶養手当受給世帯は165世帯である。これに含まれない世帯もあるので調査が必要だ。

Q 新型コロナウイルス対策支援で、収入が前年同月比50%以下の事業者に対する上下水道支援策がある。この対象基準以外の事業者に対する支援の考えは。また、申請書の簡素化に取り組めないか。
A 連続3カ月間ではなく、3月から5月までの1カ月間だけでも、50%以上の減収があれば、対象となるように考慮した。申請は必要だが、内容を確認しやすい様式の申告書や記載例などを用意する。

Q 市内小中学校にタブレット端末が導入される。市内に通信電波が弱い地域はあるのか。また、その地域に住む児童生徒の世帯数は。
A 通信電波環境が弱い地域はある。環境改善を通信会社に要望している。7月上旬をめどに各家庭の通信環境を調査する。

令和2年第2回定例会 賛否の分かれた議案の採決結果

議案名	議員名 (会派名)																				議決結果	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20		
議案第15号 令和2年度八幡平市一般会計補正予算(第5号)	関 治人(八起会)	羽沢 寿隆(八起会)	工藤 多弘(松西会)	勝又 安正(八起会)	北口 功(無会派)	工藤 隆一(八起会)	田村 善男(八起会)	井上 辰男(八起会)	立花 安文(八起会)	渡辺 義光(市民クラブ)	工藤 直道(改革クラブ)	古川 津好(松西会)	田村 孝(八起会)	高橋 悦郎(日本共産党)	熊澤 博(自由クラブ)	関 善次郎(自由クラブ)	高橋 光幸(改革クラブ)	米田 定男(日本共産党)	小野寺昭一(八起会)	工藤 剛(市民クラブ)	原案可決	
請願第2号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書採択の要請についての請願																						採 択
発議案第1号 教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書																						原案可決

※賛成=○、反対=● 工藤剛議長は採決に加わりません。

一般質問

質問した事項

- 関 治人 議員 (八起会).....05**
・八幡平市まち・ひと・しごと創生総合戦略について
・テレビ・ラジオの難視聴地域解消について
・行政組織機構改革について
- 勝又 安正 議員 (八起会).....06**
・スマート農業と農村の在り方について
・行政分野におけるドローンの利活用について
・新型コロナウイルス後の農業社会について
- 渡辺 義光 議員 (市民クラブ).....06**
・濁る涼川・染田川の検証と清流化について
・社会科副読本「わたしたちの八幡平市」の英語教材化と活用について
- 羽沢 寿隆 議員 (八起会).....07**
・新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済的支援について
・IT活用の必要性について
- 井上 辰男 議員 (八起会).....08**
・公共施設の老朽化問題と跡地活用について
・緊急事態宣言解除後の対応と対策について
・2050年ゼロカーボンシティの表明について
- 北口 功 議員 (無会派).....08**
・八幡平市におけるごみ処理について
・避難所における新型コロナウイルス感染症対策について
・八幡平市の財産である豊富な水資源の保護と販売について
- 熊澤 博 議員 (自由クラブ).....09**
・新型コロナウイルスの畜産への影響と対策について
・キャトルセンターの運営について
・放牧事業の運営について
- 高橋 悦郎 議員 (日本共産党).....10**
・新型コロナウイルス感染症対策について
・大更駅前まちづくり事業について
- 米田 定男 議員 (日本共産党).....10**
・統合保育用地について
・下水道事業会計について
- 工藤 多弘 議員 (松西会).....11**
・運転免許証自主返納者の支援について
・公共施設等総合管理計画について



せき ひろと 関 治人 議員 (八起会)

問 令和3年度のインターハイ開催と市民の健康増進のためにスポーツ振興課を新設し、スポーツ振興を強く前に進めていく考えは。
市長 今後のインターハイや冬の国民体育大会を見据えた形で検討する。

田山テレビ難視聴

問 田山地区430世帯のテレビの埋設ケーブルは、老朽化による劣化のため、画面にちらつきが出るなどの末期症状が出ている。整備計画の前倒をして、早急な対応が必要ではないか。

スポーツ振興課新設要望

3年度以降検討

市長 緊急性を勘案し予算編成に努める。
問 安比付近から兄畑の県境までのエリアは、ラジオの感度が悪い。この周辺地域の住民やこの区間を走るドライバーは、緊急情報が聞けないなどの弊害が出ている。対策を伺う。

人口減少への対策

市長 放送事業者に対して、中継局整備の要望を行う。
問 本市の人口は20年後、約1万人の減少が予想されている。早期に対策を講じるべきである。
市長 子育て環境を最重点



現在スポーツ振興は地域振興課内

市長 施策を展開する。
問 まちへの誇り、愛着、子育て意向アンケートにおいて、安代エリアのポイントが特に低いのが、サポート体制を伺う。
市長 地域特性に応じた、まちづくりへの課題解決をする。



井上辰男 議員 (八起会)

問 公共施設の総量バランスを考えた規模の適正化への取り組みについて伺う。
市長 人口構成の変動や財政状況など検討し、施設の保有総量の縮減を行い、適正化を図っていく。

市長 計画的に解体を行い、経費の平準化を図っていく。また、跡地の活用については、周辺状況や地域の実情などを勘案して判断する。

問 緊急事態宣言解除後の対応・対策について伺う。
市長 限りある財源を有効活用しながら、経済を回すための必要な追加支援策も検討し、国内の誘客回復に努めていく。

問 運動会が二学期に延期されたが、どの様な防止策を講じて開催するのか伺う。
教育長 三つの密を避けるため、午前中での実施できるよう日程や種目などを検討し、学校や児童・生徒が思い出に残る運動会になるよう指導・支援する。

問 未利用施設の解体計画および除去後の跡地活用について伺う。
市長 計画的に解体を行い、経費の平準化を図っていく。また、跡地の活用については、周辺状況や地域の実情などを勘案して判断する。



築63年の「旧松尾診療所」

公共施設の老朽化問題

年間約25億9千万円必要

問 これから夏に向けて熱中症などの健康被害が予測される。行動指針を伺う。
教育長 登下校時、運動時間、部活動時間は、適宜マスクを外して構わないと指導。子どもの健康状態を見ながら柔軟に対応する。行動指針については、文部科学省から出されており、それにのっとって進めていく。



北口 功 議員 (無会派)

問 ごみ分別細分化の、具体的な内容を伺う。また、広域ごみ処理施設の見直しと市の取り組みは。
市長 7月1日から始まるレジ袋有料化を踏まえ、清掃センターの設備問題や収集方法など課題はあるが、分別細分化を検討していく。

問 新型コロナ感染防止対策をとった、避難所運営計画はあるか。また、それに伴う備品や装備に対する国や県からの支援はあるか。
市長 災害発生時の避難所運営は、「八幡平市避難所運営マニュアル」を基に、避難所の衛生環境の確保

問 私たちの大切な水資源を外国資本などから守るための対策を伺う。
市長 当市の水源は、国有林や市所有地内にあり、今は問題ない。今後の社会情勢などの変化を見極め、水源保護条例制定も含め検討していく。

問 有症状者専用スペース、できるだけ多くの避難所開設などの対策をする。備品や物品の装備の購入経費は、地方創生臨時交付金を活用する。
八幡平市の水資源保護と販売



八幡平市清掃センター

今後のごみ処理分別化は課題あるが細分化を検討



熊澤 博 議員 (自由クラブ)

問 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で和牛生牛の価格が下落し、何十年ぶりの肉用子牛生産者補給金制度の発動が現実のものとなりつつある。キャトルセンターの通年利用はおろか放牧を生かしたセンター利用でも採算割れが懸念され

問 主に九州の熊本県で飼育されている褐毛和種は、子牛も肥育牛も黒毛和種に近い高値で取引されている。そのため、褐毛和種だけ肉用子牛生産者補給金制度や牛マルキンが発動になっていない。褐毛和種は泌乳量が多いため、親子放牧が可

能で短角種と同様の飼養形態をとることができる。将来を見据え短角種のよさを引き出すため、褐毛和種の種牛導入を以前より提案してきた。短角種との交配は雑種強勢の効果で、病気に強く肉質もよいF1生産を可能とするが考えを伺う。

問 指定管理となるJAへの支援の考えはないか。
市長 利用料金で施設の維持管理経費を賄うことを検討しており、特別な支援を行うことは考えてない。

問 JA新しいわたの指定管理
市長 褐毛和種だけがコロナ騒ぎにもかかわらず、単価が上がっているのは承知している。経済連や県農政部の幹部が出席する会議では、「当市議会には専門家がおり、褐毛の種牛導入の必要性を力説されている」と申し上げている。



進むキャトルセンター造成工事

キャトルセンターの運営

JA新しいわたの指定管理

日本短角種の存続 褐毛の種牛導入は



たかはし えつろう
高橋悦郎 議員
(日本共産党)

問 新型コロナウイルスでの市の主な経済支援対策は、前年同月比50%以上の減収が対象になる。市商工会のアンケートでは、50%減少に満たないが、大きく減少した事業者が半数以上との結果もある。基準を緩和し支援対象を拡大すべきだ。

市長 県と市の最高で30万円の家賃補助については、県が30%減少まで緩和の検討をしている。市も県に併せて見直をしたい。
副市長 市の20万円の単独給付金事業については、今後の状況を見て基準緩和を検討していく。

商工観光課長 まだ全体の事業費は出せない。
問 顔づくり施設には図書館と子育て支援施設が主に入る。専用の駐車場がない、子育て支援施設や図書館で利用者が困るのは明らかだ。
教育総務課長 他に駐車場はある。他の駐車場を使い

経済支援対象の拡大を

家賃補助30%減少も

4階建てになる顔づくり施設

問 大更駅前顔づくり施設は、3階建てで事業費12億円と業者から提案されていたが、今回4階建てになった。事業費はさらに3〜4割膨らむのではないか。

Q4 前月において、前年同月比で売上の売上げの变化を教えてください。(令和2年5月実施)

項目	事業者数	比較
21~40%減	28	15.7%
81~100%減	28	15.7%
0~20%減	25	14.0%
41~60%減	22	12.4%
61~80%減	10	5.6%
前年同月比増(120%)	1	0.6%
無回答	65	36.5%
合計	178	100.0%

市内事業者の経営影響調査から
(市商工会調べ)



まいた さだお
米田定男 議員
(日本共産党)

問 造成された保育所用地は、隣接する市道からの視線では園庭や施設の様子は視界外の高い位置である。外部からの視線から遮断された施設が存在は、安全の視点から問題ありと判断する。また、子どもの送迎、通勤に毎日利用される進入

路が斜面状である。積雪地域で危険な斜面道路を提供する必然性について、全く納得できない。市道面あるいは、市道上の人間の視線までの切り下げ修正を行うべきである。
市長 松尾運動公園の周辺の土地について、種々検討

保育所用地は修正すべき より安全性を確保する



統合保育所の建設用地

し建設場所を決定したものである。防犯対策として事務室、玄関は建物の中に位置し建物内外を見渡せるようにする。また、施設全体を確認できる監視カメラを設置する。敷地が高くなった理由は、造成コストを抑えるため、処分する残



くどう たひろ
工藤多弘 議員
(松西会)

問 免許を自主返納する方が年々増加している。マイカーに依存することなく充実した生活が続けられるような、移動手段の支援策は。市長 警察署などで発行されている「運転経歴証明書」をコミュニティバス利用時に提示することで、証明書交

付日から一年間は運賃を半額に減免している。行き届いた移動手段を実現するため、公共交通事業者やタクシー事業者に加え、市民の協力なしでは困難と考えている。今後は、交通の「足」確保に不安を感じないような交通施策を検討する。

交通移動手段の支援強化

市内交通事業者との連携

問 コミュニティバス利用のほかに、路線バス・タクシーなどで使用できるチケット(1万円分)を交付する支援策などの考えはあるか。
地域振興課長 施策として大事かと思うが、これは免許を返納した方だけへの助



八幡平市コミュニティバスの充実